

五中だより



第11号



令和7年12月26日
文責：教頭 今井 拓也

学校教育目／標人間性豊かで、主体的に問題を解決する生徒
基本目標／①心の豊かな生徒 ②自ら考え、実践する生徒
③健康で、たくましい生徒
生活の3重点／「あいさつ」「無言清掃」「時間を守る」



上田市立第五中学校 TEL 22-3076
学校 HP <http://www.school.umic.jp/ueda5/>
〒386-0003 上田市上野441

PC・スマホ用

充実の2学期が終わる ~13日間の冬休み~

★二学期 終業式 校長先生のお話

2学期も、全校の皆さんがあなたたちと一緒に授業や学校行事、部活動などに本気になって真剣に取り組み、着実に成果をあげることができました。特に、生徒会最大行事の「鳳祭」はそれぞれの思い出になると共に、学年や学校にとっても1つのステップになったと思います。

1年生は、全校で過ごす2日間の中で先輩の逞しさやエネルギーを感じながら、五中生としての自覚がもてたと思います。

2年生は新しいクラスの仲間で臨む鳳祭を楽しむと共に、心のどこかで「次は自分たちだ」という緊張感をもちらの2日間だったと思います。

3年生は中学最後の文化祭、発表に、歌に、スポーツに、運営に本気で取り組むことの楽しさ・カッコよさを伝えてくれました。本当に、いい鳳祭でした。ありがとうございました。

始業式で、2学期のキーワードは「本気」と皆さんに伝えました。覚えていますか？

アメリカのプロ野球、メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手。大谷選手はプロになるという目標を立て、そのための具体的な行動を80個近く考えました。中には「ゴミ拾い」「あいさつ」もあります。大谷翔平選手が、誰も見ていない場所でゴミを拾ったり、練習を続けたりするのは有名な話です。彼は『運を拾う』という本気の姿勢で取り組んでいます。大谷選手のようになれと言うではありません。物事に本気で取り組み、それを積み重ねている彼の姿に、すごいと思うし、何か背筋が伸びる気がします。

皆さんはこの2学期、本気になって取り組めたこと、ありましたか？結果がどうあれ、「やり切った」という自信が次のエネルギーや一生の宝物になります。皆さんも振り返ってみてください。

明日から13日間の冬休みです。交通事故やケガ、感染症などに十分気をつけて、有意義な冬休みにしてください。2026年が皆さんにとってさらに素晴らしい年になることを心から願っています。良い新年をお迎えください。来年1月8日、また元気に会いましょう。

★2学期終業式 代表生徒の発表より

「二学期を振り返って」

1年3組 Y.H.さん

私は二学期を振り返って感じたことが二つあります。

一つ目は勉強です。二学期中間テストは、一学期期末テストから急に点が落ちてしまいました。期末テストでは少しでも良い点が取りたいと強く思い、勉強のやり方を変えて、テスト勉強に取り組みました。学校のワークだけでなく、書店で見つけた五教科のワークや苦手な教科の再復習など、テスト範囲に本気で向き合いました。テスト当日は真剣に問題を見て、集中して取り組めました。しかし、点が伸びず悔しい思いをした教科と、点が伸びた教科と様々でした。三学期の期末テストでは、まだまだ伸びしろがありそうなので、自分と向き合いながら勉強をしていきたいです。

二つ目は部活動です。私は吹奏楽部に所属しています。鳳祭のステージが終わってから、1、2年生の新体制となりました。そこから市民の森と砥石米山城で開催された二つのお祭りイベントの参加、アンサンブルコンテストの校内選考会がありました。どれも自分は覚悟をもって練習に励みました。私は楽器を扱うことが初めてで、苦戦していたことが多かったり、先輩まかせな部分があったりで、思うように行動できませんでした。また、演奏も自分の思っていることがそのまま音にできずにいた時もありました。三学期には、アンサンブルコンテストもひかえているので、そこに向けて頑張りたいです。

84日間あった二学期でしたが、一学期よりもよくなっていたこと、三学期に直さないといけないことが沢山ありました。二年生になるための大変な三学期にするために、しっかり目標をたてて三学期を過ごしていきたいです。

「二学期に頑張ったこと」

2年3組 K.R.さん

私は二学期を通して特に頑張ったことが二つあります。

一つ目は挨拶です。一学期の時、私は挨拶に苦手意識をもっていてなかなか自分から挨拶をすることができていませんでした。挨拶は誰にでもできる人もいれば、私と同じように挨拶が苦手な人もいると思います。相手も挨拶が苦手だった場合、お互い挨拶を上手く返せず、より苦手意識が強くなってしまっている気がします。二学期に入ってからは私は挨拶に対しての苦手意識をなくしていきたいと思い、登下校時できるだけ大きな声で挨拶をすることを意識しました。挨拶が返ってくると明るい気持ちになり、どんどん続けていけるようになりました。苦手なことが少しづつ重ねていくうちに前向きに捉えていくことができ、更に挨拶の大切さを実感しました。三学期ではもっと挨拶をして苦手な気持ちをなくしていきたいと思います。

二つ目は、二年三組のクラス目標である“GO TO THE TOP”を意識して過ごしたことです。生徒会活動はクラスで協力し、様々な活動に積極的に参加してきました。全員が活動に参加することでクラスの団結力が高まっていき、より良いクラスになっていると思います。三学期積極的に取り組みたいと思います。

そして、来年からは受験生になります。三学期は三年生になるための準備期間だと思うので、短い三学期ですが、大切にしいきたいです。

「二学期の目標」

3年3組 S.S.さん

僕は中学校生活最後の二学期は「主体的に動く」と「何気ない時間を大切にする」ことを目標に掲げて生活をしてきました。主体的に動くという面では、まず鳳祭でのクラス合唱の指揮者に立候補したことです。日々の練習では声掛けをすることや、よりよい合唱のために全員で協力し合い、すばらしい合唱になったと思います。

そして、もう一つ、僕はサッカーチームに所属していました。サッカーチームは中体連が終わった後、リーグ戦が残っており、三年生は11月までサッカーをやらせてもらうという形で続けていました。自分自身キャプテンをしていて、地域移行という中、他校と合同になり人数も増えたけれど、自分から動いてチームをまとめることや、最後まで全力で楽しく部活動を行うことができたと思います。「主体的に動く」ということは自ら動くことはもちろんですが、それは周りの人の協力があってこそだと感じました。

次に「何気ない時間を大切にする」という面では、自分自身三年生になってから時間の流れがとても早くなつたなど感じていました。そこで、家において時間がある時は勉強にあてたり、部活でのチ

ーム全員で力を出し合い戦った試合、友達とただ笑い合って話した時間など、その一秒一秒を大切にしたことであっても充実した二学期になりました。

僕たち三年生にとって三学期はそれぞれの道へ進んでいく最後の準備となります。受験では今までやってきたものを全部出し切り、悔いがないようにして、残りの学校生活を楽しんで思い出をつくっていきたいです。

R7年度 新人大会の結果

1 中体連新人大会

※入賞生徒のみ記載

【女子バレー】 秋季大会（上小大会） 優勝 東信大会 優勝	【男子テニス】 団体戦 上小予選 優勝 東信大会 2位 県大会へ 個人戦 2年男子の部 Y.Y.・T.S.ペア ベスト16 県大会へ
【男子バスケ】 秋季大会 6位 東信大会 決勝トーナメント 一回戦敗退でベスト16	
【野球】 東信大会 1回戦（●1—9佐久東）	【女子テニス】 団体戦 上小予選3位 東信大会初戦敗退 個人戦 1年生女子の部 O.N.・U.Y.ペア ベスト16 県大会へ K.S.・I.M.ペア ベスト16 県大会へ
【サッカー】 東信大会 ラウンド16 (○1-0 塩田中) 準々決勝 (○4-0 南佐久) 準決勝 (○1-0 四中) 決勝 (×2-3 三中) 準優勝 チラベルト杯（新人県大会）に出場	
【剣道】 東信大会 男子団体戦 2位 男子個人戦 2年 S.Y. 3位 2年 M.T. ベスト8 2年 N.R. ベスト16 2年 H.K. ベスト16 2年 M.T. ベスト16 1年 S.S. ベスト16	【卓球】 男子団体戦 上小予選 4位 東信大会へ 東信大会 1勝4敗 セカンドステージ敗退 東信大会ベスト8 女子団体戦 上小予選 4位 東信大会へ 東信大会 1勝4敗 セカンドステージ敗退 東信大会ベスト8 男子個人戦 上小予選 2年 T.Y. ベスト8 東信大会へ 2年 H.A. ベスト16 東信大会へ 東信大会 2年 T.Y. ベスト32 県大会へ 女子個人戦 上小大会 2年 G.K. ベスト16 東信大会へ
【陸上】 東北信大会 男子2年走高跳 S.T. 8位 女子2年走高跳 B.K. 2位 女子2年100m T.H. 8位 女子1年砲丸投 S.A. 5位 女子共通4×100mR N.Y.・T.H. ・B.K.・I.H. 6位	

2 協会等主催の県大会に相当する大会結果

【サッカー】チラベルト杯（新人県大会） 予選 2勝2敗 (○2-0 伊那東部) (×1-2 増生) (○8-2 EYL FC) (×3-4 梓川FC)	【剣道】男子団体戦 長野県中学校剣道ジュニア強化練成大会 予選リーグ 2位通過 決勝トーナメント1回戦敗退 ベスト8
【卓球】 男子個人戦 T.Y. ベスト32	

各種コンテスト・作品展等 受賞記録について

【美術作品】

※学年と人数のみ記載

作品展、応募作品	結果 等
城東支会 図習展 図画の部	出品：1年生4名 2年生4名 3年生3名

【国語】

「家庭の日」の作文	優秀賞：3年生1名 優良賞：1年生1名 3年生1名
第11回 うえだ七夕文学賞	短歌の部入選：2年生3名 俳句の部秀逸賞：3年生1名 入選：3年生4名
「小さな親切」運動作文コンクール	銀賞：3年生1名
第48回長野県読書感想文コンクール	中学校2類 入賞：1年生1名
令和7年 県児童生徒美術展 (上小地区) 書写の部	選抜入選：3年生1名 地区入選A：1年生1名
令和7年度 JA共済小・中学生 第69回書道コンクール	半紙の部 中学校3年生：入賞1名
城東支会 図習展 書写の部	出品：1年生3名 2年生3名 3年生4名

【技術・家庭】

上小地区技術・家庭科児童・生徒作品展	1年生：5名 2年生：5名 3年生：5名
--------------------	----------------------------

冬休みを迎えるにあたり

保護者の皆様、二学期も本校の教育活動に対しまして、深いご理解と多大なるご協力ご支援をいただきましたこと、誠にありがとうございました。

年末年始休業は、「一年の締めくくり、一年の始まり」という大きな節目のお休みです。それぞれのご家庭に、それぞれの計画等もおありかと思います。生徒ができるだけ積極的に家のこと、地域のことにも取り組めますよう、ご指導、見守りをいただければと存じます。生徒にとりまして、有意義な休みになりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

お願ひばかりで申し訳ございませんが、以下の点ご理解の上、ご協力お願ひいたします。
○土日、祝日及び12月29日(月)～1月2日(金)の「学校閉庁日」の期間、その他の平日における午後4時40分から翌朝8時10分までの時間帯は、学校に職員が不在となります。

事故など緊急時の連絡は、市から校長に連絡が行きますので、

「上田市役所：22-4100」へご連絡ください。

○休み中にインフルエンザ等の感染症に罹患し、1月8日(木)から登校できない場合には、totoruにて以下の点について連絡をお願いします。

①病名 ②受診日(診断日) ③自宅療養期間(いつまでか)

県内でも積雪のニュースが聞かれるようになり、霜が降りたり、道路の凍結が見られたりと冬の本格的な到来を感じるようになりました。加えて、インフルエンザの広がりも報道等で話題となっております。その様な状況ではありますが、保護者様、ご家族様におかれましては、お体ご自愛の上、よいお年をお迎えになられますよう、祈念いたします。

本年賜りましたご理解、ご協力に感謝申し上げると共に、新年も変わらぬご支援をいただけますよう、お願い申し上げます。ありがとうございました。